

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		地域ケア会議					所管	福祉部			
								介護予防・地域支援課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	94	計画事業名	地域ケア会議の運営		事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 21 地域福祉の支援体制の充実					[事業開始] 平成18年度 [終了予定] - 年度				
	根拠法令等	その他	[法令等名]			介護保険法、台東区地域ケア全体会議設置要綱、台東区地域包括支援センター運営協議会設置要綱					
	事業対象	直接の対象 : 地域ケア各会議の委員とサポーター 最終的な対象 : 区内に住む高齢者とその家族									
	事業目的	高齢者に対する支援の充実と社会基盤の整備を進め、地域包括ケア体制の構築を目指し、高齢者が住み慣れた地域で尊厳を保持し、その人らしい自立した日常生活を営めるようにする。									
	事業内容 [H30年度]	【地域ケア会議】 ①個別課題を解決する包括主催の個別会議、②介護予防の観点から個別課題の解決を目指す本人参加型の区主催個別会議、③個別課題から地域課題に転換し、その原因を整理する包括合同会議、④地域課題に対する解決策を検討するチームミーティング、⑤地域課題の解決策について取り組み方法を決定する地域ケア全体会議 【地域包括支援センター運営協議会】 ①地域包括支援センターの業務評価、②運営方針・設置等に関する事項についての協議									
	委託の有無	なし	委託内容			なし					
	補助金の有無	国									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度				
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率		
	活動指標	地域ケア全体会議開催回数	回	2	2	3	3	3	100.0%		
	成果指標	地域課題検討数	件	2	—	2	3	6	50.0%		
	決算額 (単位:千円)					H28年度	H29年度	H30年度			
						122	775	1,416			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)				6,242		13,407		14,106	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				9		42		55	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				114		733		1,361	
		総経費				6,365		14,182		15,522	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0		0		0		
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				99		624		1,144		
	一般財源 (区負担額)				6,266		13,558		14,378		
課題及び今後の進め方	本人参加型の区主催個別会議において、高齢者本人に対して既存の地域資源の提案が十分でなかったことなどから、生活支援コーディネーターなどと連携し、成功事例を積み重ねていけるような仕組みに変更していく。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	自立支援、介護予防・重度化防止に向けて、個別事例における課題の分析や支援を積み重ねていく必要がある。								
	効率性	3	地域ケア全体会議と地域包括支援センター運営協議会を同日開催することで効率的に執行できている。								
	手段の適切性	3	個別会議、包括合同会議、チームミーティング、全体会議それぞれの目的・期待される機能に沿って開催することができた。								
	目的達成度	2	個別課題から地域課題に抽出・転換する方法が確立されておらず未達成となった。								
【総合評価】 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性					
地域ケア会議において、多職種が連携して個別事例における課題の分析や支援を積み重ね、支援へと繋げてきた。平成30年度から本人参加型の区主催個別会議を新たに開催しており、開催の結果をふまえて各会議の運用方法の見直しに向けた検討をしていく。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			